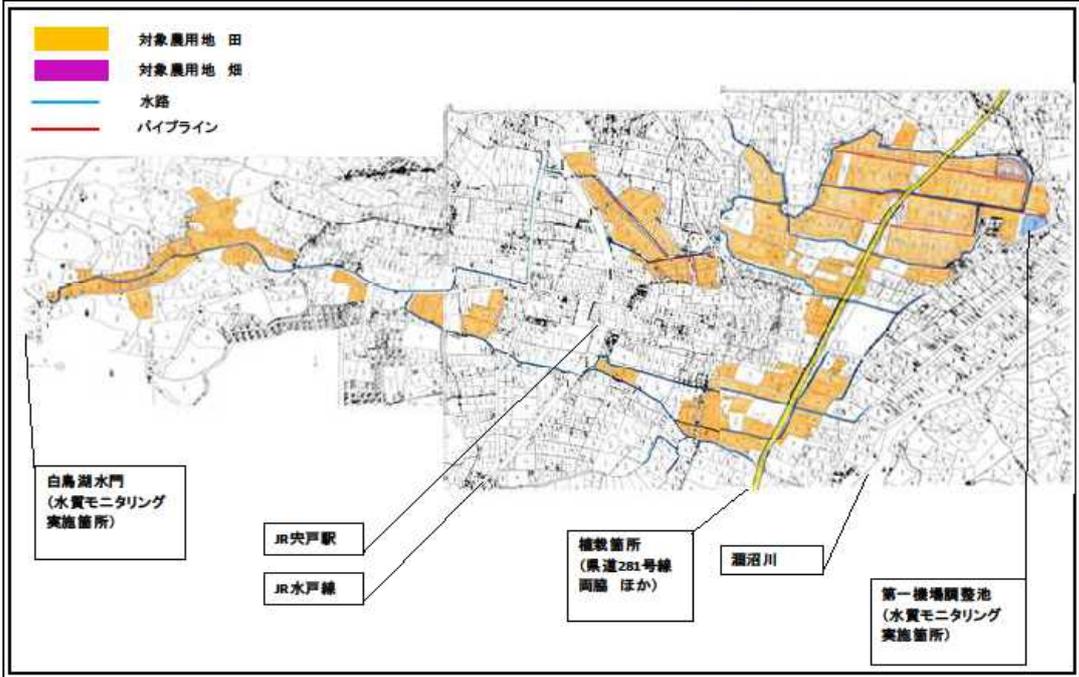


組織名	央戸地区環境保全会
-----	-----------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	29 ha	15 km	5 km	15 km	0 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	7 年目	
農業者以外の 構成団体	央戸土地改良区 維持管理委員会					
地域の概略	央戸地区は、整備地区と未整備地区とがあり白鳥湖を水源とする水路、分岐堰、支流管理堰、調整池、機場等を有し水系が長い管理環境です。施設の老朽化と高齢化による課題への取り組みが望まれます。世代交代の啓蒙を進めながら乗用草刈機等合理化への改善を進めております。耕作放棄地がちらほら見られるので、上位組織からの地権者への管理指導が望まれます。					

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和4年4月3日  
 【内容】地権者による水路の泥払いと草刈、水路全域の泥払いとU字溝の堆積物除去



【時期】令和4年6月5日  
 【内容】北山白鳥湖の役員による1回目草刈 乗用草刈り委託、スパイダー草刈りで年2回の草刈り活動に改善



【時期】令和4年6月9日  
 【内容】6月道路里親宍戸、宍戸小学校植栽活動を支援



【時期】令和4年8月21日  
 【内容】第一機場調整池と第二機場関連の草刈り 農道は乗用草刈りを委託



【時期】令和4年9月4日  
 【内容】北山白鳥湖2回目草刈(当番地区) 1回目同様に乗用草刈り機委託、水路法面の雑木処理、取水堰水門の堆積落ち葉を除去

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	宍戸地区環境保全会 会議
11月	水路法面防草シート検討
12月	殿町水路柵挟板水路修復
1月	耕作放棄地対策
2月	役員会と次年度計画
3月	令和4年度決算と報告

◆活動において工夫していること◆  
 高齢化対策として世代交代への啓蒙と共同作業参画への啓蒙、乗用草刈り、ハンマー、スパイダー草刈等委託作業の合理化を推進する。耕作放棄地の再生実行中。

◆今後の展望◆  
 宍戸地区環境保全会と宍戸土地改良区維持管理委員会と共同活動を継続。耕作放棄地改善、高齢化対策として乗用草刈り等の活用を進める。耕作放棄地改善等へは公的機関からの指導アプローチも期待したい。